

長崎大学水産学部海洋生物機能科学講座の教員（准教授）の公募について

下記要領により教員を公募します。

記

1. 職名および人員：准教授 1名

2. 所属：海洋生物機能科学講座

3. 専門分野

海洋生物の生理や病理に関して深い知識と研究能力を有し、それを水産増養殖分野に生かして先進的な教育・研究ができる方。

水産学部では、次世代の水産学の教育・研究者として、環境変動期の水産食料資源の確保、維持、利用、供給を包括した学際的な分野で、附属練習船の活用を含め、意欲的な活動ができる方を求めています。

4. 担当予定授業科目

水産学部、大学院生産科学研究科博士前期課程・後期課程での生物学に関連する講義科目（発生学や魚類組織学など）及び実験・実習・演習等を担当して頂きます。

また、全学教育科目の担当もお願いすることがあります。

5. 応募資格

(1) 博士の学位を有する方

ただし、外国人にあつては日本語の読み書きに支障がないこと。

(2) 専門分野に関連する特に優れた業績または相当の職務経験を有する方

(3) 教員等の経歴が10年以上ある方（大学院を含む）

6. 採用予定日：平成22年5月1日以降できるだけ早い時期

7. 提出書類

(1) 履歴書・・ 1通

学歴、職歴、所属学会、学位の種類、学会の受賞歴、資格などを記載するとともに、6ヵ月以内に撮影した写真を添付のこと。

(2) 業績目録・・ 1通

審査付学术论文、その他の学术论文、総説、著書、報告書等に分けること

(3) 主要業績の別刷りまたはそのコピー（10編以内）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1部

(4) これまでの研究の概要（2,000字以内）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1通

(5) 今後の研究・教育に対する抱負（2,000字以内）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1通

(6) 外部資金（科研費、助成金、受託研究費、共同研究費など）の導入実績
・・ 1通

(7) 応募者に関する所見を伺える方（複数可）の氏名、所属、連絡先

（電子メールアドレスを含む）・・ 1通

※上記（7）は必須要件ではありません。

8. 提出期限：平成 22 年 2 月 26 日（金）当日必着

9. 書類送付先：長崎大学水産学部総務係

〒852-8521 長崎市文教町 1-14

※封筒に「教員（准教授）応募書類在中（海洋生物機能科学講座）」と朱書きし、簡易書留で送付すること。

10. 問い合わせ先：長崎大学水産学部 原 研治

TEL & FAX : 095-819-2828、E-mail : hara@nagasaki-u.ac.jp

11. 付記

- (1) 選考にあたって面接などをお願いすることがありますが、その際の旅費は自己負担とします。
- (2) 提出された書類の情報は本選考以外には使用しません。また、選考終了後、書類は返却します。
- (3) 海洋生物機能科学講座（大講座制）所属の構成員と専門分野は次の通りです。
教授 吉越一馬（魚病学、平成 22 年 3 月 31 日退職予定）
教授 原 研治（水産生物化学）
教授 北村 等（生物環境学・化学生態学）
教授 萩原 篤志（水産増殖学）
教授 小田 達也（生化学・細胞生化学）
教授 金井 欣也（魚病学）
教授 長富 潔（分子生物学・生物化学）
教授 石橋 郁人（有機合成化学・天然物化学）
准教授 桑野 和可（藻類学）
准教授 山口 健一（生物化学・タンパク質化学）
准教授 Cyril Grenn Satuito（生物環境学・化学生態学）
- (4) ホームページのアドレスは以下の通りです。
水産学部 <http://www.fish.nagasaki-u.ac.jp/index-j.htm>
大学院生産科学研究科 <http://www.seisan.nagasaki-u.ac.jp/>
- (5) 長崎大学は、男女共同参画を推進しています。本学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会的貢献等）および人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。